

T-REVバイク取り付け場所ガイド



- ☆ 取り付け簡単♪
- ☆☆ 比較的取り付け簡単
- ☆☆☆ 取り付け場所が狭く工夫が必要
- ☆☆☆☆ 取り付けには改造が必要



www.teramoto.biz

☆☆ VFR800 RC46



ホンダのビッグツインエンジン

タンクを上げると見える後方バンクのヘッドからのブローバイホースに取り付けます。

ブローバイホース径φ14

シム板0.07mm



タンクを上げると見える後方バンクのヘッドからエアクリナーに繋がっているブローバイホースをカットして取り付けます。



www.teramoto.biz

☆☆ VTR250



ホンダのVツインエンジン
減圧効果が体感しやすい車両です。

ブローバイ径φ14

シム板0.07mm



シートとガソリンタンクを取り外して、エンジンヘッドからエアクリナーBOXに繋がっているブローバイホースをカットして間にT-REVを取り付けます。



www.teramoto.biz

☆☆ CBR250R T-REV αシステム



別格の減圧効果を楽しめる
T-REV αシステム。

エンジンピックアップが向上し非
常に減圧効果が体感しやすい
当社一押しNEW減圧システム
です。



T-REV αシステム

CBR250R

価格¥41,000- 税込み¥43,050-

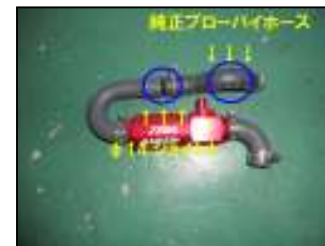
レッド	商品番号: 4121	JANコード: 4580305162895
ブルー	商品番号: 4122	JANコード: 4580305162901
ブラック	商品番号: 4123	JANコード: 4580305162918
シルバー	商品番号: 4124	JANコード: 4580305162925



www.teramoto.biz

☆☆ CBR250R T-REV αシステム

①シートカウル・ガソリンタンクを外す。



②排ガス浄化装置とソレノイドバルブを繋ぐホースを外す。
KITホースにメッシュホースブラックNO6を組みホースバンドで固定。このKITのLホースをシリンダーヘッドカバーにφ12ストレートホースをソレノイドバルブに組みホースバンドで固定。

③Lホース・TタイプⅡ・φ9スリーブ・T-REV・Uホース・φ14ジョイント・純正ブローバイホースを組む。T-REVの周りにはホースバンド・純正ブローバイホースには純正のクリップを使用



④工程②で組んだメッシュホースとφ9スリーブを繋ぎホースバンドで固定。Lホースをエンジンに純正ブローバイホースをエアークリーナーに繋ぐ。フレーム右側でホースをタイラップで固定。



☆☆ CB400 SUPER FOUR



スポーツネイキッドモデル
CB400SUPER FOUR

エンジンプレーキ軽減など減圧効果は非常に体感できるモデルです。

ブローバイ径φ14

シム板0.05mm

シート、タンクを外して画像のイグナイターとステーを取り外します。

エンジンヘッドからブローバイホースが後ろ向きに伸びています。

ブローバイホースの間をカットしてT-REVを取り付けます。

取り付け場所は狭いですが問題なく収まります。



☆☆ CB1300SF スーパーボルドール



ホンダのビッグネイキッド

タンクを上げると見えるシリンダーヘッドカバーからのブローバイホースに取り付けます。

ブローバイホース径φ16

シム板0.05mm

タンクを上げると見えるシリンダーヘッドカバーからエアクリーナーに繋がっているブローバイホースをカットして取り付けます。



www.teramoto.biz

☆☆CB1300SF カスタム



使用パーツ

T-REV0.05mm ANアダプターNO8

ホースエンド90° NO8 ダイレクトコネクターNO8

**メッシュホースNO8 1M ホースジョイントφ12 2個
耐熱シート・Lホース2本**

ヘッドカバーにあるブローバイ出口にLホースを使用しジョイントでメッシュホースと繋ぐ。

#1#2の間を通してスロットルの下にまわす。

ダイレクトコネクター・T-REV・ANアダプター・ホースエンド90° で右側からスロットルの上に立ち上げなおし、ジョイントでLホースに繋ぎエアクリーナーBOXに返す。

* 詳しくはお問い合わせください。



www.teramoto.biz

☆☆ CBR1100XX



ガソリタンク・エアー
クリーナーBOXを外
す。シリンダーヘッド
カバーからエアーク
リーナーBOXに繋
がるホースがブリー
ザーホースです。



ホンダのBIGマシン

ブローバイホースにたどり着く
まで外す部品は多いが、T-
REV装着付近はスペースに
余裕あり。

ブローバイホース径φ16

0.05mm

純正ブローバイホー
スをカットしてT-
REVを装着。

写真はイメージです。純正ブローバ
イホースではありません。



www.teramoto.biz

☆☆☆ CBR1000RR '08～ T-REV αシステム



別格の減圧効果を楽しめる
T-REV αシステム。

エンジンピックアップが向上し
非常に減圧効果が体感しやすい
当社一押しNEW減圧システム
です。



T-REV αシステム

CBR1000RR 08～11 (レッドのみ)

価格¥47,000- 税込み¥49,350-

商品番号: 4100

JANコード: 4580305162871



www.teramoto.biz

☆☆☆ CBR1000RR '08～ T-REV αシステム

シート・ガソリンタンクカバー・ガソリンタンク・エアークリーナーBOXを取り外します。



シリンダーヘッドカバーの上にあるソレノイドバルブを取り外します。裏に配線が掛かっていますのでご注意ください。STDのLホースを外しKITホースを組みます。



T-REVの先にφ16ストレートホースと組みホースバンドで固定。このホースはエアークリーナーBOXに繋げホースバンドで固定。T-REVは上向きにアクセルワイヤーの左側に組んでください。

残りの外した部品を組んで完成です。



これをバイクに取り付ける。φ16Lホースをブローパイプ取り出しに接続しホースバンドで固定。

ゴムカバーを掛けT-REVを組みホースバンドで固定します。

ソレノイドバルブのカプラーや配線を忘れないように！！



www.teramoto.biz

☆☆ CBR1000RR ('04~'07) オイルキャッチタンク無し



タンクなどの部品を外す部品が多く少し時間は掛かるが作業自体は簡単。

ブローバイ径φ12

シム板0.05mm

シート・ガソリンタンク
カバー・ガソリンタンク・
エアークリーナーボックスの順で取り外すとブローバイホースが見えます。○のホース。



ブローバイホースを取り出し、T-REVを合わせてホースをカットして装着。外した部品を組めば完成です。



www.teramoto.biz

☆☆☆ CBR1000RR ('04~'07) オイルキャッチタンクあり



オイルキャッチタンクがなければ
取り付け易いモデルだが基本ス
ペースが狭い。

ブローバイ径φ12

シム板0.05mm

画像の車両はノーマル車両だがオイルキャッチタンクだけが装備されています。



非常に狭くスペース的にも厳しいですが○印のブローバイ出口からホースをスロットルボディの周りに這わせて装着した例。



www.teramoto.biz

☆☆ CBR600RR'03~04 オイルキャッチタンクあり



CBR600RRはエンジブレーキや中速域のアクセルレスポンスが良くなります。

ブローバイ径φ14

シム板0.05mm



○印の箇所がブローバイ出口

画像のバイクはレース仕様のため車体右側にオイルキャッチタンクが装着されているので、そこからエアクリナーまでの間にT-REVを付けます。



www.teramoto.biz

☆☆ CBR600RR ('05~'06) オイルキャッチタンク無し



シフトダウン時のリアタイヤのホッピング解消や中速域の加速向上などの効果が体感できます。

ブローバイ径φ14

シム板0.05mm

ブローバイホース付近のスペースが狭く、純正ホースの形をうまく利用する必要があります。



T-REV本体がフレーム・エアークリーナーボックスや周りの装置に干渉する場合はスポンジを貼り対応してください。



☆☆ CBR600RR “07～ オイルキャッチタンクあり



CBR600RR07～も同じくシフトダウン時のリアタイヤのホッピング解消や中速域の加速向上などの効果が体感できます。

ブローバイ径φ14

シム板0.05mm

前モデルからブローバイの取り出し方向が変更になっています。このバイクはレース車両なのでオイルキャッチタンクが装備されています。



画像の位置にT-REVを取り付けます。エアクリナーBOXに干渉しないように注意します。

干渉するようならスポンジを張るなどの工夫が必要です。



☆☆ CBR600RR 07～ オイルキャッチタンク無し



CBR600RR07～も同じくシフトダウン時のリアタイヤのホッピング解消や中速域の加速向上などの効果が体感できます。

ブローバイ径φ14

シム板0.05mm

ガソリタンク・エアークリーナーBOXを外すとシリンダーヘッドカバーからブローバイホースがあります。



T-REVの向きを良く確認してブローバイホースにかませてください。



www.teramoto.biz

☆☆ CBR600F



2011年の新型マシン

ブローバイ径 $\phi 12$

シム板 0.05mm



ガソリタンク・イグニッションコイルを
外すとブローバイホースが見えます。
これをカットしT-REVを装着。



www.teramoto.biz

☆ XR600



エアークリーナーボックスを取り外していた為簡単に装着できました。

ブローバイ径 ϕ

シム板 0.07mm



ブローバイホースとフィルターの間にT-REVを装着するだけです。見せる事が出来たのでホースやT-REVのカラーにもこだわりました。

☆☆ マグナ250



ホンダのVツインエンジンが搭載されたアメリカンタイプのマシン。

ブローバイ径 $\phi 9$

0.07mm



ガソリタンクを外すとシリンダーヘッドカバーからエアークリーナーBOXに繋がるホースが見えます。このブローバイホースをカットしマシン右側に出しフレームにタイラップで固定。Rバンクの前に組むとガソリタンクに隠れる事なく装着可能。



www.teramoto.biz

☆ XR-100



取り付けスペースに余裕があり
取り付けやすいモデルです。

減圧効果も非常に体感できます。

ブローバイ径φ9

シム板0.07mm



○印のブローバイラインの途中をカットして取り付けます。



www.teramoto.biz

☆ エイプ100



ホンダエイプ100サーキット仕様車
取り付けスペースにも余裕があり取
り付け易い車種です。

減圧効果も非常に体感できます。

ブローバイ径φ9

シム板0.07mm



オイルキャッチタンク装備車両の
取り付け例。



www.teramoto.biz

☆ モンキー カスタムマシン



ホンダの売れっ子マシン。モンキーのカスタムマシン。排気量が上がりブローバイガスの発生量が多く、T-REVの効果は大きく絶賛して頂けるマシン。

ブローバイ径 φ9

0.05mm



純正ブローバイ径路の他に追加したブローバイ径路もあり。サイドカバー(R)の中にオイルキャッチタンクあり。

ブローバイ径路がまとまったオイルキャッチタンクの後方にT-REVを装着。ホースや取付位置の工夫次第でカスタムにも使えます。